

CASBEE[®]-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)久御山プロジェクト B棟 新	階数	地上2F
建設地	京都府久世郡久御山町東一口モタ	構造	S造
用途地域	市街化調整区域	平均居住人員	300 人
地域区分	6地域	年間使用時間	XXX 時間/年(想定値)
建物用途	事務所・工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年7月 予定	評価の実施日	2018年5月22日
敷地面積	37,831 m ²	作成者	大和ハウス工業(株)
建築面積	16,215 m ²	確認日	2018年5月24日
延床面積	22,668 m ²	確認者	大和ハウス工業(株)



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.9

標準計算

①参照値 100%

②建築物の取組み 93%

③上記+②以外の 93%

④上記+ 93%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比したライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

30% ☆☆☆☆☆ 60% ☆☆☆☆☆ 80% ☆☆☆☆☆ 100% ☆☆☆☆☆ 100%超 ☆☆☆☆☆

①参照値 100%

②建築物の取組み 93%

③上記+②以外の 93%

④上記+ 93%

(kg-CO₂/年・m²)

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5

Q1 室内環境: 3

Q3 室外環境(敷地内): 3

LR1 エネルギー: 2

LR2 資源・マテリアル: 3

LR3 敷地外環境: 3

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q: 環境品質 **Qのスコア = 3.0**

Q1 室内環境 **Q1のスコア = 2.9**

Q2 サービス性能 **Q2のスコア = 3.2**

Q3 室外環境(敷地内) **Q3のスコア = 2.8**

LR: 環境負荷低減性 **LRのスコア = 2.9**

LR1 エネルギー **LR1のスコア = 2.6**

LR2 資源・マテリアル **LR2のスコア = 3.0**

LR3 敷地外環境 **LR3のスコア = 3.1**

3 設計上の配慮事項	
総合	その他
十分な断熱材を施工し、熱負荷を抑えた建物 快適に執務を行えるよう、天井高を高くする、リフレッシュスペースを多く確保するなど配慮している。 建設地周辺の環境を踏まえ、敷地内の緑化に努めている。	
Q1 室内環境 外皮部分に断熱材を施工	Q2 サービス性能 執務スペースの天井高さを2.7mとし圧迫感のない執務空間としている。 リフレッシュスペースを広く確保している。
LR1 エネルギー BPI 0.79 BPIm 0.91	LR2 資源・マテリアル OAフロアを採用し、再利用可能性の向上へ取り組んでいる。
	Q3 室外環境(敷地内) 敷地内の緑化に努めている。
	LR3 敷地外環境 屋外照明による光害を防ぐため、事前にチェックをしている。広告物照明は無いため、光害の発生は無。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される